

項目	観点	教科書名					
		新編 新しい保健(2・東書)	新版 たのしい保健(4・大日本)	新 小学校保健(50・大修館)	新 わたしたちの保健(207・文教社)	小学保健(208・光文)	新・みんなの保健(224・学研)
1 学習指導要領の教科の目標を達成するために取り組む内容の選択について	生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育てるために、どのような配慮がされているか。	・各項目ごとに資料(イラスト・写真)が設けられており、健康に関する幅広い知識と教養、スキルを身に付け、健やかな身体を養うことができるように配慮されている。 ・QRコンテンツとして、ワークシートや技能を映像で確認できるものが用意されている。	・各章ごとに導入ページを設け、学習すべき章全体の目標を明確にするとともに、各小単元の冒頭にそこで学習する課題を明示している。さらに、各章の終わりに知識や技能を定着させるための配慮がされている。	・各学習項目の最後の「まとめ生かそう 伝えよう」では、学習過程で身に付けた見方・考え方を確認したり、次の学びにつながる。実生活や実社会で活用したりすることができるよう配慮している。 ・ウェブクイズを用意し、その時間に学んだ知識の確実な習得を促すようにしている。	・導入の「振り返ってみよう」の段階で、自分の生活を見つめ直す場面を設定することで、自己の健康課題を見付けることができるように工夫されている。 ・「もう一歩先の自分へ」という欄を設け、児童が自分自身を成長させる意欲がもてるようになっている。	・各単元冒頭の「見つけよう」で自分の健康課題に気付かせ、習得した知識を活用して考える活動を経て、最後の「学んだことを生かそう」で自分の生活を振り返って見直す活動を行い、実生活で学びを生かせるようになっている。 ・各章末に「学習のまとめ」を設け、知識の確実な定着、自己の生活と関連づけて実践する力を育成できるようにしている。	・二次元コードからアクセスできるシートの活用などにより、児童が自己評価できる資料が示されている。 ・身近な生活と健康との関係に気付き、実践に生かすことができるようにしている。
2 内容の程度及び取扱いについて	「主体的・対話的で深い学び」を実現するために、どのような工夫が見られるか。	・学習課題が設定され、自らの問題を発見し、主体的に学習に取り組めるようになっている。また、他の人の意見を聞いたり、考えたことや分かったことを書く活動が設定され、仲間と対話的に課題を解決できるようになっている。	・自らの課題を発見し、主体的に取り組む、資料から読み取ったり友達と話し合ったりするなどの対話から思考を広げ、深い学びができるように配慮している。	・友達と話し合い、互いの考えを共有したり、思考を広げたりする対話的な活動を設けている。 ・3ステップの学習過程で構成されているので、授業の流れが分かりやすい。	・各章末に「宣言ページ」を設け、自分の課題を意識した生活や行動ができるようにしている。また、友達と宣言文を発表し合い、アドバイスし合うことを通して、深い学びの実現を図ろうとしている。 ・学習のめあてが明示され、学習の見通しをもって学習に取り組めるように構成されている。	・初めに自分の生活を振り返り、問題意識を高めてから学習課題が提示され、児童が関心をもって主体的に学習に取り組めるようにしている。他者に伝える活動を入れることで、対話的な学習となるようになっている。	・保健の先生や専門家からのメッセージの形式を用いて、児童にとって重要な課題、現代的な課題を説明することで、自ら健康問題を主体的に解決する力を身に付けられるように工夫している。
3 内容の配列・分量	題材の配列や分量には、どのような特色があるか。	・1単位時間4ページ、4段階、4ステップ構成となっており、見直しをもって学習できるよう配慮されている。2時間になる項目については、項タイトルの近くに明示し、1単位時間の区切りとなる箇所が明示されている。 ・3・4年生は45ページ、5・6年生は77ページの構成となっている。 ・教科書とワークシートが一体化して、ワークシートを準備しなくても教科書に学びの記録を残すことができる。	・1単位時間、2ページ4段階を基本構成としている。 ・学習内容の系統性や領域のバランスを考慮した単元配列となっている。 ・資料や知識が多すぎないように学年に応じた分量を精選して扱っている。 ・3・4年生は45ページ、5・6年生は69ページの構成となっている。	・1単位時間、見開き1ページで構成されており、教材の分量が配慮され、一つ一つの学習の時間がしっかりと保障されている。 ・3・4年生は49ページ、5・6年生は73ページの構成となっている。	・1単位時間、4ページ3段階を基本構成としている。 ・写真やイラストをたくさん使用し、これらをもとに思考できるようにしている。 ・自分の考えなどを記入する欄が少ない。 ・3・4年生は37ページ、5・6年生は83ページの構成となっている。	・1単位時間あたり、見開き1ページを基本構成としている。 ・各単元の内容を精選して取り上げ、資料や知識としてデジタル資料が用意されている。 ・3・4年生は41ページ、5・6年生は65ページの構成となっている。	・1単位時間、4ページ3段階で構成されている。各項のはじめに「学習の進め方」、「学習の課題」を明示し、児童が見通しをもって学習を進めることができるようにしている。 ・3・4年生は49ページ、5・6年生は89ページの構成となっている。 ・教科書とワークシートが一体化して、ワークシートを準備しなくても教科書に学びの記録を残すことができる。
4 表記・体裁	用語や写真、使用上の便宜等については、どのような工夫が見られるか。	・UDフォントを使用し、カラーUDをふまえた配色。本文ではUD教科書体を使用されており、認識しやすい。 ・本文などの書体・大きさは児童の発達段階に配慮して選定されている。多様性や個人の価値の尊重に配慮された記載が見られる。	・UDフォントを使用し、カラーUDをふまえた配色となっている。 ・わかりやすく読みやすい表現となっている。イラストや写真は児童の学習意欲を喚起したり、興味・関心を引いたりするものを選んでいる。 ・SDGsに関連する内容についてはマークで示している。	・UDフォントを使用し、カラーUDをふまえた配色となっている。 ・学習やイラストの人物は、男女や国籍等に基づく差別や偏見につながらないように配慮している。	・UDフォントを使用し、カラーUDをふまえた配色となっている。 ・わかりやすい表現をしており、書体や大きさ、太字・細字を使い分けて理解しやすく配慮されている。	・UDフォントを使用し、カラーUDをふまえた配色となっている。 ・イラストや写真で、性別による偏りがないようにされている。 ・文字の大きさは、児童の発達段階に配慮している。 ・写真やイラストを多く使用し、児童の興味・関心を引きやすくし、記入欄を大きくして、児童が自分の考えを十分に表現できるようにしている。	・UDフォントを使用し、カラーUDをふまえた配色となっている。 ・1時間の学習の進め方を確認できるものが表記されている。 ・イラストは、学習内容を表現するものとなっており、的確に表現するとともに、多様性に配慮している。